

今月号の内容

1. ベルギーの政治・社会動向	1
2. ベルギーの経済・産業動向	2
3. 月例経済指標.....	4
4. EUの動向 JETRO ビジネス短信より	5
5. お知らせ	8

1. ベルギーの政治・社会動向

1 EU デジタル化、新型コロナ禍で前進もインフラアクセスが課題

欧州投資銀行（EIB）は、欧州のデジタル化の進捗と課題を報告する「EUにおけるデジタル化2022-2023年」を発表した。調査は、加盟国の企業とベンチマークとなる米国の企業約1万2,800社を対象に毎年実施。新型コロナウイルス感染症拡大を契機に、2022年はEU企業の半数以上（53%）がオンラインでのサービス提供などデジタル化に力を入れたことが分かった。ユーロスタットによれば2022年、EU加盟国のうち、情報通信技術（ICT）の専門家が雇用者に占める割合はスウェーデン（8.6%）で最も高く、ルクセンブルク（7.7%）、フィンランド（7.6%）と続いた。ベルギーの同分野での雇用は5.6%だった。最も低かったのはギリシャ（2.5%）で、ルーマニア（2.8%）、ポーランド（3.6%）となった。（2023年5月25日）

★詳細はジェットロビジネス短信（2023年6月7日付）

<https://www.jetro.go.jp/biznews/2023/06/eed04ade3f05da12.html>

2 2025年までの再利用・リサイクル目標、多くの加盟国で未達成の恐れも、ベルギーは達成見込み

欧州委員会は、廃棄物削減に向けて設定している再利用やリサイクルに関する2025年目標に関して、過半数のEU加盟国がいずれかの目標を達成しない恐れがあるとする報告書を発表した。大多数の加盟国で2025年目標の達成に向けた廃棄物処理改革が実施されているものの、遅延も散見されると指摘。ベルギーは、オーストリア、チェコ、デンマーク、ドイツ、イタリア、ルクセンブルク、オランダ、スロベニアと共に、一般廃棄物・包装廃棄物の両目標の達成が見込まれる。（2023年6月8日）

★詳細はジェットロビジネス短信（2023年6月14日付）

<https://www.jetro.go.jp/biznews/2023/06/9df07b0981011268.html>

3 ベルギー、製品に修理可能性の表示義務化の法案を閣議決定、自転車も対象

連邦政府は、製品寿命を延ばすことを目的として、製品の耐久性と修理可能性のスコア表示を義務付ける草案を閣議決定した。EU域内ではフランスに次いで、製品に修理可能性スコアを導入する。今回閣議で承認されたのは、製品の修理可能性と長寿命化の促進に関する草案と、それに付随する2つの王令案（修理可能性スコアの対象製品の指定とスコアの評価基準に関する王令案、スコアの表示方法を定める王令案）で、議会での審議を経て2026年から施行される見込み。（2023年6月2日）

★詳細はジェットロビジネス短信（2023年6月8日付）

<https://www.jetro.go.jp/biznews/2023/06/e649f79dfff23243.html>

4 オランダ国王夫妻が 17 年ぶりに公式訪問

オランダのウィレム・アレクサンダー国王とマクシマ王妃は、20～22 日にかけて、ベルギーを公式訪問した。オランダ国王夫妻のベルギー訪問は 17 年ぶりで、今回の訪問には 8 人の主要閣僚も同行し、エネルギーや政治、文化、経済など、幅広いテーマが取り上げられた。ブリュッセル以外の訪問先としては、モン・サン・ギベールの航空宇宙センターや、ワテルローのエリザベート王妃音楽堂（チャペル）、シャルルロワのバイオパーク、ルーヴァンの imec、アントワープのポートハウスなど。（2023 年 6 月 19 日）

5 アルベール 2 世前国王、体調不良で入院

前国王のアルベール 2 世は体調不良となり、脱水症状の兆候を示したため、予防措置として病院に搬送された。前国王は、今年 89 歳で、1993 年 8 月 9 日～2013 年 7 月 21 日まで第 6 代ベルギー国王を務め、10 年前に息子のフィリップ国王に譲位するために退位した。前国王は過去数年間、心臓病を患っており、2014 年には頭部の皮膚腫瘍を摘出する手術を受けていた。（2023 年 6 月 27 日）

6 9 月中旬から新型コロナウイルス感染症対策ワクチンのブースター接種開始

9 月中旬から、コロナワクチンのブースター接種キャンペーンが開始される。これまでのキャンペーンと異なり、ブースター接種を希望する場合は、かかりつけの医師や薬局で接種できる。高齢者や基礎疾患を持つハイリスクグループに該当する人や妊婦、医療従事者などは、ブースター接種を受けることが奨励されている。（2023 年 6 月 28 日）

7 連邦政府、エンジーと原子炉稼働 10 年延長に関する協定締結

連邦政府は、フランスの電力大手エンジーと、ドール原発 4 号機とティアンジュ原発 3 号機の 10 年間の稼働延長条件を明記した暫定協定に調印した。協定は、両者のリスクを均等に配分するとともに、放射性廃棄物の処理に関する不確実性を排除することが狙い。政府は 2023 年 1 月に、上記 2 基の原子炉の稼働延長で基本合意しており、今回その詳細が取り決められた。2025 - 2026 年の冬の電力供給確保に向けて、早ければ 2025 年 11 月から、遅くとも 2026 年 11 月の再稼働を目指す、国内のエンジー管理下の原子力施設から将来的に発生する放射性廃棄物の処理費用を、150 億ユーロの固定価格とするなどの合意が含まれる。（2023 年 6 月 28 日）

2. ベルギーの経済・産業動向

1 ルフトハンザグループ、グリーン運賃販売が好調

ブリュッセル航空は、ドイツのルフトハンザグループ航空各社が導入した「グリーン運賃」について、2023 年 2 月中旬の導入から 100 日で約 20 万人の顧客が選択したと発表した。最も多く購入されたのは、チューリヒ～ロンドン間（スイスインターナショナルエアラインズ）で、ハンブルク～ミュンヘン間（ルフトハンザ航空）が続いた。グリーン運賃は、グループが掲げる 2050 年までに炭素中立（カーボンニュートラル）を達成するという目標の一環で導入されたもので、乗客はチケット購入時にグリーン運賃を選択することで、フライトに伴う二酸化炭素

(CO2) の排出削減に貢献できる。20%は持続可能な航空燃料 (SAF) の使用、80%は質の高い環境保護プロジェクトに充てられる。(2023年6月1日)

★詳細はジェットロビジネス短信 (2023年6月8日付)

<https://www.jetro.go.jp/biznews/2023/06/b9ad7ec822521f9f.html>

2 第1四半期のGDP成長率、前期比0.5%、前年同期比1.4%

ベルギー国立銀行 (NBB) は、2023年第1期四半期 (1~3月) の実質GDP成長率を前期比0.5% (季節調整済み)、前年同期比では1.4%と発表した。新型コロナウイルス感染再拡大によって経済成長の減速が始まった2021年第4四半期 (10~12月) 以降、6期連続で前期比1%未満の低成長率が続いているが、伸び率は前期の0.1%から0.4ポイント増加した。(2023年6月1日)

★詳細はジェットロビジネス短信 (2023年6月8日付) に掲載:

<https://www.jetro.go.jp/biznews/2023/06/d796fcc1cc5c7eb3.html>

3 ソルベイ、フランスにマイクロバイオロジーの多目的研究所建設を発表

ソルベイは、フランス・リヨンの同社敷地内に、世界クラスのマイクロバイオロジーのラボを設置すると発表した。生分解性や毒性についての試験能力を向上させるとともに、専門性を高めつつ、より環境にやさしく、安全な製品の開発を加速させる。2024年後半までに稼動する予定。同社は、カーボンニュートラルと持続可能な社会の実現に向けて、化学と生物学を融合させる取り組みを行っている。(2023年6月13日)

4 連邦計画局、2023~2028年の経済成長は安定も、財政赤字を懸念材料に挙げる

連邦計画局 (BFP) は、2023~2028年の中長期の経済予測を発表した。ベルギー経済は2023年に1.3%、2024年に1.6%、2025~2028年にかけては年率1.4%の成長が見込まれる。インフレ率の鈍化とともに、GDP成長率は2023年第1四半期に回復し、年内は好調を維持するとした。インフレ率は2025年まで2%を下回らない見込み。政策の変更がなければ、2026年以降は財政赤字がGDPの5%を超え、2028年には債務がGDPの114%まで増加する危険があると警告した。(2023年6月15日)

5 ユミコア、オレンに世界最大級の個体電池材料に関する研究センターを開所

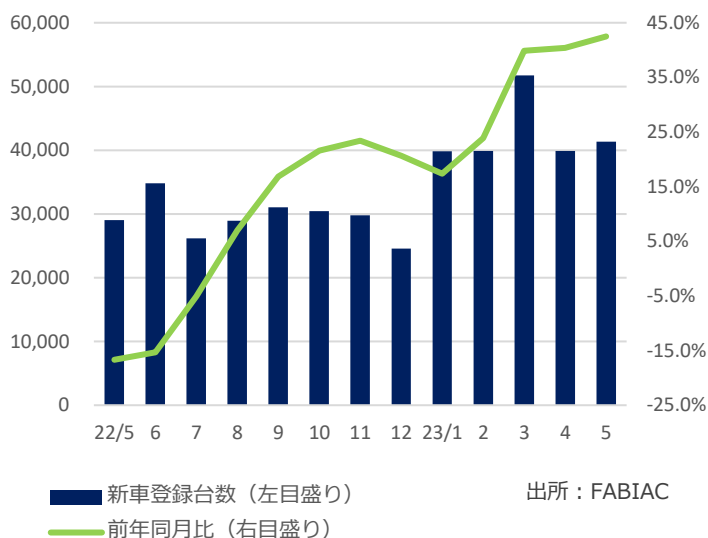
ユミコアはアントワープ周辺のオレン市に、世界最大級・最先端の全固体電池の材料研究センターを開所したと発表した。全固体電池は電動モビリティの推進力となることが期待されており、同社の電池材料技術のポートフォリオを補完する。最新鋭の設備と機器を備えた600平方メートルの同施設は、原料の配合から特性評価、製造、電池セルの組み立て、その後の試験まで、全固体電池開発の製造チェーン全体を支援する。統合的なアプローチにより、正極活物質と固体電解質を組み合わせたカソライトなど、新しい材料の開発が可能になるという。(2023年6月20日)

3. 月例経済指標

5月の新車登録台数 前年同月比 42.49%増

ベルギー自動車工業会（FEBIAC）によれば、5月の乗用車の新車登録台数は、4万1,358台（前年同月比42.49%増）となった。全体の3分の2を占める企業・個人事業主による購入にけん引され、前年同期比から大幅に伸びた。ブランド別では、BMWのシェアが11.18%と最大で、フォルクスワーゲン（9.82%）、プジョー（6.79%）が続いた。（2023年6月1日）

新車登録台数の推移



6月のインフレ率 前年同月比 4.15%上昇

連邦経済省の発表によると、6月の消費者物価指数は前年同月比で4.15%上昇した。ガソリン、パン・穀物類、菓子、掃除用洗剤、レストラン&カフェ、個人向け賃貸料が押し上げ要因となった。他方、電力、天然ガス、野菜、暖房用燃料、携帯電話、アルコール飲料が押し下げ要因となった。食品価格については、前年同期比では14.43%増となったものの、上昇ペースは数カ月ぶりに鈍化した。6月のインフレ率のうち、2.78%が食料品の価格上昇に起因している。（2023年6月29日）

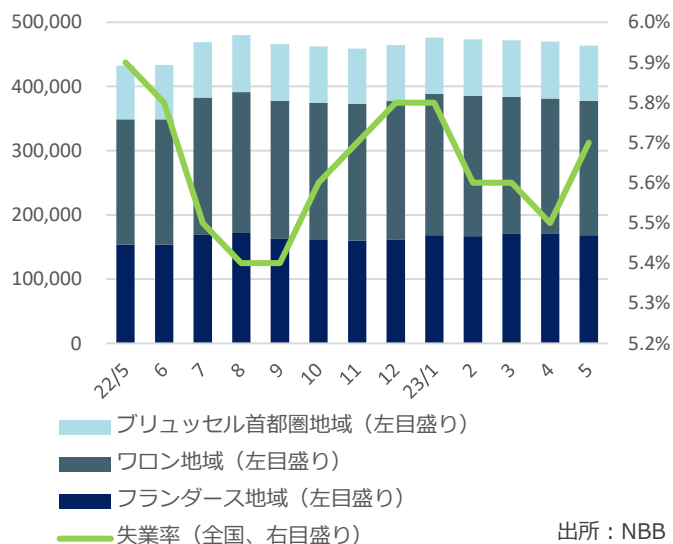
消費者物価上昇率（前年同月比）



5月の失業率 5.7%、前年同月比 0.2ポイント減

ベルギー国立銀行（NBB）によれば、国内の5月の失業率（季節調整値）は5.7%（前年同期比0.2%減）だった。各地域政府が発表した失業率をみると、ブリュッセル首都圏地域の5月の失業率は、前年同期比（以下同じ）3.1ポイント増で15.0%、フランダース地域は、0.4ポイント増で6.0%となった。ワロン地域は、0.8ポイント増の13.0%だった。地域別の失業者数では、フランダース地域が16万8,487人、ワロン地域が20万9,157人、ブリュッセル首都圏地域が8万6,112人だった。（2023年6月2、13日）

失業率と地域別失業者数の推移



※ベースとなる労働力人口の算出方法は地域により異なる。

4. EUの動向 | JETRO ビジネス短信より

(1) 欧州産業界、EU のデューデリジエンス指令案にあらためて懸念を表明 (2023年6月1日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/bb1fef7faf542e5a>

(2) EU のSDGs進捗状況、社会・経済分野は前進も、環境分野は停滞 (2023年6月1日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/176e8c24555c7efd>

(3) マレーシア、パーム油などの輸入規制で欧州に代表団派遣、持続可能性の取り組み訴える
(2023年6月2日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/079e36958555fe77>

(4) 第4回 EU 米国貿易技術評議会を開催、欧州委はAI行動規範の早期提案を明らかに
(2023年6月6日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/3be6fc16a3821553>

(5) マルコス大統領、EU・フィリピン自由貿易協定の交渉再開を後押しする意向 (2023年6月7日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/eb592b83f4fd60cf>

(6) EU デジタル化、新型コロナ禍で前進もインフラアクセスが課題 (2023年6月7日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/eed04ade3f05da12>

(7) 欧州産業連盟、2023年下半期 EU 議長国スペインへの政策提言を発表 (2023年6月7日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/3d5687ef41b4a6af>

(8) 欧州単一特許制度がついに始動 (2023年6月7日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/f0ecaf9f2c6e2f80>

(9) 欧州委、水平一括適用免除に関する改正規則とガイドラインを採択 (2023年6月8日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/35161cefd4df6180>

(10) 欧州委、電力需要削減規則を今冬に向けて延長しない方針 (2023年6月9日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/93a9ca0a8285c606>

(11) 第1四半期 GDP 成長率、EU は前期比 0.1%、ユーロ圏は2期連続でマイナス成長
(2023年6月12日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/efd0630531841665>

(12) 欧州製薬業界、EU でのデジタルセラピューティクスの普及に向けて提言 (2023年6月12日付)
<https://www.jetro.go.jp/biznews/b40abf17372bb84b>

(13) 英政府、北アイルランド向け食品移送制度の概要と要件を公表 (2023年6月12日付)

<https://www.jetro.go.jp/biznews/815cfccdc1fc8211>

(14) 英当局、北アイルランドへの医薬品供給に関する新たな措置発表 (2023年6月13日付)

<https://www.jetro.go.jp/biznews/8ce57129be2a7020>

(15) 欧州産業連盟、デジタル貿易について EU に提言 (2023年6月13日付)

<https://www.jetro.go.jp/biznews/34d15f4ce56dd76c>

(16) EU、森林破壊防止のためのデューデリジェンス義務付けの規則発効へ (2023年6月13日付)

<https://www.jetro.go.jp/biznews/e269eee14e52e454>

(17) 欧州産業連盟、春季経済見通し発表、金融政策の企業投資への影響注視 (2023年6月14日付)

<https://www.jetro.go.jp/biznews/f9b2517fdd2b713d>

(18) 欧州委、マイクロエレクトロニクス分野で複数加盟国による最大規模の国家補助を承認
(2023年6月14日付)

<https://www.jetro.go.jp/biznews/2a5aa7cce870d7a6>

(19) 欧州委、多くの加盟国で 2025 年までの再使用・リサイクル目標の未達成の恐れを指摘
(2023年6月14日付)

<https://www.jetro.go.jp/biznews/9df07b0981011268>

(20) 欧州委、CBAM 規則の移行期報告義務に関する実施規則案を発表 (2023年6月15日付)

<https://www.jetro.go.jp/biznews/7e70b2fc9703c12c>

(21) 欧州中央銀行、8 会合連続利上げ、7 月の利上げも示唆 (2023年6月16日付)

<https://www.jetro.go.jp/biznews/8512de333bb68e20>

(22) EU、域内主要道路の高度交通システムサービス提供に関する改正案で政治合意
(2023年6月16日付)

<https://www.jetro.go.jp/biznews/15c251a8b2f51add>

(23) EU、デジタル化やオンライン販売に対応した改正一般製品安全規則が施行 (2023年6月19日付)

<https://www.jetro.go.jp/biznews/d0e16d63328316e3>

(24) EU、チリでの水素開発輸出を支援する 2.2 億ユーロ超の資金・技術協力協定を締結
(2023年6月20日付)

<https://www.jetro.go.jp/biznews/da41e35fd53b3be4>

(25) 欧州委、EU初の経済安保戦略を発表（2023年6月23日付）

<https://www.jetro.go.jp/biznews/47bd0fd3e348fc5e>

(26) 欧州委、環境目標のタクソノミー基準規定する法案などの政策パッケージ発表
（2023年6月23日付）

<https://www.jetro.go.jp/biznews/53f842ed42070bb5>

(27) EUとケニアがEPA締結に合意、さらなる貿易拡大に期待（2023年6月23日付）

<https://www.jetro.go.jp/biznews/2023/06/3d74dd25b27f9fc1.html>

(28) 欧州委、欧州主権基金の代替案含む中期予算計画の修正案発表（2023年6月27日付）

<https://www.jetro.go.jp/biznews/e67946842e3f90e8>

(29) EU、対ロシア制裁第11弾を採択、域外国経由の制裁迂回防止を強化（2023年6月28日付）

<https://www.jetro.go.jp/biznews/b48d13cff890efb8>

(30) グリーン水素の定義に関する委任規則が成立、EUに輸出する生産者にも適用
（2023年6月30日付）

<https://www.jetro.go.jp/biznews/707789640ea06dcf>

(31) 世界の政治・経済日程（2023年7～9月）（欧州）（2023年6月30日付）

<https://www.jetro.go.jp/biznews/2023/06/dcb1f7feeadec830.html>

★次のページにレポート・イベント等のお知らせがあります。

5. お知らせ

★メールマガジン「ジェットロ EU トピックス」のご案内

ジェットロ・ブリュッセル事務所では、EU の最新情報や欧州域内のジェットロ各事務所が実施するセミナー情報などをお届けするメールマガジン「ジェットロ EU トピックス」を配信しています。配信日は毎月第 1 木曜日を目安としています。配信を希望される方は、以下のようにお申し込みください。

(1) 欧州域内にお住まいの方：以下の必要事項をご記入の上、ジェットロ・ブリュッセル事務所 (belinfo@jetro.go.jp) までお申し込み下さい。

①お名前とご所属先（英文・和文）、②お住まいの国名、③送付先メールアドレス

(2) 欧州地域以外に在住の方：以下の URL からお申し込みください。

https://www.jetro.go.jp/jetro/overseas/be_brussels/mail.html

※内容についてなど、ご質問などございましたら、ジェットロ・ブリュッセル事務所 (belinfo@jetro.go.jp) までお問い合わせください。

調査レポートのご案内

- 調査レポート「『サプライチェーンと人権』に関する政策と企業への適用・対応事例（改訂第八版）」（2023 年 6 月）
<https://www.jetro.go.jp/world/reports/2023/01/136c666a3a6cfcc4.html>
- 調査レポート「各国が描く水素サプライチェーンの未来」（2023 年 6 月）
<https://www.jetro.go.jp/biz/areareports/special/2023/0503/>
- 地域・分析レポート「EU、グリーン水素の供給と活用に野心」（2023 年 6 月）
第 1 回：「供給目標と財政支援」
<https://www.jetro.go.jp/biz/areareports/special/2023/0503/6da75ed2046b1d62.html>
第 2 回：「需要喚起と環境整備策」
<https://www.jetro.go.jp/biz/areareports/special/2023/0503/b4811ddf9d624cd8.html>
- 地域・分析レポート「改正続く EU『混合食品』規制、日本産食品の輸出可能性を探る」（2023 年 6 月）
<https://www.jetro.go.jp/biz/areareports/2023/e4e583e935003b23.html>

★次のページにもお知らせがあります！★

ベルギー日本人会商工委員会ビジネスセミナー案内送付のお知らせ

ベルギー日本人会商工委員会とJETROブリュッセル事務所は、EUの政策動向、欧州各国の政治・経済情勢、労務・法務・会計等の制度情報など皆様のビジネスに関連するテーマを題材にしたビジネスセミナーを年に4回程度開催しています。日本人会会員企業限定の無料セミナーです。案内状の送付を希望される方は、belinfo@jetro.go.jpまでメールアドレスをご連絡ください。

ベルギー拠点設立に関する専門家相談サービスのご案内（法務・労務・税務）

JETROブリュッセル事務所では、ベルギーに拠点設立を検討されている企業様、または進出後まもない企業様を対象に、弁護士・税理士等によるコンサルテーションサービスを提供しています。2時間まで無料でご利用いただけます。ぜひご利用ください。

※原則として中堅・中小企業を対象としていますが、大企業も対象とできる場合があります。詳細はお問合せください。

 **サービス詳細・お申込み**

<https://forms.office.com/r/MDqXipfgZf>

お問い合わせ先 | ジェトロ・ブリュッセル事務所 (belinfo@jetro.go.jp)